

2025年10月15日

各位

会 社 名 株式会社インティメート・マージャー

代表者名 代表取締役 簗島 亮次

(コード番号:7072 東証グロース)

問合せ先 管理本部部長 寒澤 陽平

(電話番号:03-5114-6051)

## 2025年9月期連結業績予想および個別業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向等を踏まえ、2025年5月15日付「2025年9月期連結業績予想および個別業績予想の修正に関するお知らせ」において公表いたしました2025年9月期通期の連結業績予想および個別業績予想(以下、「前回予想」といいます。)を、下記の通りに修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

## 1. 2025年9月期 通期連結業績予想の修正

(単位:百万円)

	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	親会社株主に帰属	1株当たり
				する当期純利益	連結当期純利益
前回発表予想(A)	3,426	165	166	110	円銭
					33.30
今回修正予想(B)	3,365	228	230	158	48.74
増減額(B-A)	△61	63	64	48	-
増減率 (%)	△1.8	38.3	38.6	42.8	-
(ご参考) 前期実績	2,995	86	86	57	17.29
(2024年9月期)					

## 2. 2025年9月期 通期個別業績予想の修正

(単位:百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	3,432	160	108	円 銭 32.65
今回修正予想(B)	3,370	224	154	47.70
増減額(B-A)	△62	64	46	-
増減率(%)	△1.8	40.0	42.5	-
(ご参考) 前期実績 (2024 年 9 月期)	3,000	82	54	16.45

## 3. 業績予想修正の理由

昨今、デジタルマーケティングの自動化が進み、クライアント企業においてデジタルマーケティングを内製化するニーズが高まりつつあります。

このような環境変化を受け、当社の事業構造も、当社自身が広告運用まで請け負う代理店型のビジネスモデルから、広告配信プラットフォームへデータを提供し、データ提供先のプラットフォーム経由での広告配信量に応じてデータ利用料を受け取るインフラ型のビジネスモデルへ移行が進んでおります。

インフラ型のビジネスモデルにおいては、従来の主力事業であった代理店型のビジネスモデルと 比較すると売上高は小さくなるものの、収益性が高く、利益率の向上に寄与しております。

さらに、生成 AI の普及が加速しデータ活用のハードルが低下する中で、当社の保有するデータそのものの価値が市場において再評価され、事業構造の転換が前回予想時の想定以上に進みました。その結果、売上高は前回予想をやや下回る一方で、売上総利益率が前回予想時の想定を上回りました。

また、販売費及び一般管理費についても、人件費・採用費の抑制や業務効率化の進展により、前回 予想を下回る見込みです。

これらの結果、営業利益、経常利益および当期純利益はいずれも前回予想を大幅に上回る見込みとなりました。

(注)本資料に記載されている将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。